



第36回馬込文士村大桜まつり 実施概要

地域力推進会議
令和8年3月3日
馬込地区自治会連合会

■開催趣旨

馬込の桜並木は、昭和28年、町の有志の方々から寄付をいただき、100本の桜の苗木を植樹した時にはじまります。かつて馬込は多くの文士・芸術家が住み、いつしか「馬込文士村」と呼ばれるようになりました。そこで、この貴重な文化遺産とも言える「馬込文士村」にちなみ、地域の活性化、商店会の振興を目的に、馬込文士村大桜まつりを開催しています。



～当日の様子～



■イベント日時

令和8年4月5日(日)12時00分～16時30分(雨天決行)

■会場

馬込桜並木通り、桜並木公園

■主催

馬込地区自治会連合会、馬込商店会連合睦会

■イベント内容

流し踊りや阿波踊り、俳句大会、地元中学生によるソーランやダンスの披露など、馬込文士村の名にふさわしい文化の香りあふれる催しがございます。

“馬込”の多様な魅力を発信しています。

馬込地区自治会連合会
ホームページ ▶



馬込のInstagram「プラマゴメ」
馬込文士村大桜まつりの投稿 ▶

